

会場のご案内

ロイトン札幌

北海道札幌市中央区北1条西11丁目

TEL : 011-271-2711 FAX : 011-207-3344

<http://www.daiwaresort.jp/royton/index.html>



公共交通機関でお越しの方



※北海道新幹線は新函館北斗駅まで開通しましたが、札幌駅までは在来線特急列車でさらに3時間かかりますのでご注意ください。



一般社団法人 日本介護支援専門員協会

第10回



一般社団法人 日本介護支援専門員協会

全国大会 in 北海道

メインテーマ

CareManagers, be ambitious!

～介護支援専門員よ大志を抱け！～

大会日程

10月15日(土)

- ・基調講演(厚生労働省(予定))
- ・シンポジウム「Care Managers, be ambitious! ～自立支援と公正中立のエビデンス～」

- ・記念講演(北海道夕張市長 鈴木 直道 氏)
- ・懇親会～北海道のおいしい食べものが満載～

10月16日(日)

- ・研究事例発表(分科会)
 - 第1分科会「医療と介護の連携・ターミナル期支援」
 - 第2分科会「認知症の人への支援」
 - 第3分科会「ケアマネジャーの人材育成と事業所運営の工夫」
 - 第4分科会「地域包括ケアシステム及び多職種連携」
 - 第5分科会「ケアマネジメントの質の向上」

開催日

平成28年 10月15日(土)・16日(日)

会場

ロイトン札幌

北海道札幌市 中央区北1条西11丁目-1

CAREMANAGERS BE AMBITIOUS

第10回 日本介護支援専門員協会全国大会 in 北海道

1. 趣旨

このたび、平成28年10月15日(土)、16日(日)、北海道札幌市で『第10回日本介護支援専門員協会全国大会 in 北海道』を開催する運びとなりました。

今回の大会では、「Care Managers, be ambitious! (介護支援専門員よ大志を抱け!) ~自立支援と公正中立のエビデンス~」をテーマとしています。北海道開拓期の1877年、札幌農学校(北海道大学の前身)初代教頭ウィリアム・S・クラーク博士が退任に際し学生たちを激励した「Boys, be ambitious!」に由来しています。

地域包括ケア時代の幕が上がる中、私たち介護支援専門員は、すべての地域住民が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、自立支援の観点とともに、地域で幅広い連携と共同のネットワークをつくる役割が求められています。

第10回の節目の大会にふさわしく、全国の先進的な実践、最新の制度動向を学び、秋の北海道のおいしい食べ物を味わいながら交流したいと思います。新たな気づきや鋭気が養われ、「ケアマネジャーの大志」を実感できる2日間になることでしょう。

2. テーマ

Care Managers, be ambitious!

~介護支援専門員よ大志を抱け!~

3. 主催・共催

主催：一般社団法人日本介護支援専門員協会

共催：一般社団法人北海道介護支援専門員協会／一般社団法人札幌市介護支援専門員連絡協議会
小樽市介護支援専門員連絡協議会／江別市介護支援専門員連絡会
帯広市介護支援専門員連絡協議会／北空知介護支援専門員連絡協議会
石狩市介護支援専門員連絡会／岩見沢市介護支援専門員連絡協議会
旭川市居宅介護支援事業所等連絡協議会／室蘭市居宅介護支援事業所専門部会
釧路地区介護支援専門員連絡協議会／NPO 法人ケアマネジャーネットワーク函館
北海道ケアマネジャーネットワーク

4. 後援(予定・順不同)

厚生労働省、北海道、札幌市、社会福祉法人北海道社会福祉協議会、
一般社団法人日本ケアマネジメント学会、一般社団法人北海道医師会、一般社団法人札幌市医師会
一般社団法人北海道歯科医師会、一般社団法人北海道薬剤師会、公益社団法人北海道看護協会、
公益社団法人北海道理学療法士会、公益社団法人北海道作業療法士会、
一般社団法人北海道言語聴覚士会、一般社団法人北海道リハビリテーション専門職協会、
公益社団法人北海道社会福祉士会、一般社団法人北海道医療ソーシャルワーカー協会、
一般社団法人北海道介護福祉士会、北海道ホームヘルプサービス協議会、
一般社団法人北海道歯科衛生士会、公益社団法人北海道栄養士会、
一般社団法人北海道高齢者向け住宅事業者協会、北海道老人福祉施設協議会、
一般社団法人北海道老人保健施設協議会、北海道訪問看護ステーション連絡協議会、
北海道訪問リハビリテーション連絡会、北海道デイサービスセンター協議会、
一般社団法人北海道認知症グループホーム協会、
公益社団法人日本認知症グループホーム協会北海道支部、株式会社北海道医療新聞

5. 大会開催日

平成28年10月15日(土)～16日(日)

6. 参加予定数

1,000人

7. 参加費(2日間通し)

事前登録：日本介護支援専門員協会会員	8,000円
北海道介護支援専門員協会単体会員	10,000円
一般(非会員)	16,000円
当日：日本介護支援専門員協会会員	10,000円
北海道介護支援専門員協会単体会員	12,000円
一般(非会員)	20,000円

8. 懇親会費(10月15日)

8,000円

9. お問い合わせ

一般社団法人 北海道介護支援専門員協会
〒001-0010 北海道札幌市北区北10条西4丁目1番地 SCビル2階
TEL 011-746-1050 FAX 011-746-1057
E-mail 10th-hokkaido@do-kaigoshien.jp

10. 会場

ロイトン札幌
北海道札幌市中央区北1条西11丁目-1
TEL 011-271-2711 FAX 011-207-3344
ホームページ <http://www.daiwaresort.jp/royton/>
アクセス <http://www.daiwaresort.jp/royton/access/index.html/>

11. 日 程

【1日目 10月15日（土）】会場：ロイトン札幌

11:30	受付開始
12:30	開会式 主催者挨拶、来賓挨拶 挨拶 日本介護支援専門員協会会長 鷲見 よしみ 北海道介護支援専門員協会会長 村山 文彦 来賓祝辞（予定）厚生労働省、北海道知事、札幌市長、北海道医師会長、札幌市医師会長
13:00	基調講演 講師：厚生労働省（予定）
14:00	休憩・展示物閲覧
14:15	シンポジウム テーマ：「CareManagers, be ambitious! ～自立支援と公正中立のエビデンス～」 座長：日本介護支援専門員協会会長 鷲見 よしみ シンポジスト：前沢政次氏、五十嵐智嘉子氏、伊藤たてお氏、中林弘明
16:15	休憩・展示物閲覧
16:30	記念講演 演題：「夕張市の地域再生、地域ケアの挑戦について」 講師：北海道夕張市長 鈴木直道氏
17:30	1日目終了
18:00	懇親会
20:00	終了

【2日目 10月16日（日）】会場：ロイトン札幌

9:00	受付開始
9:30	分科会（研究事例発表） 第1分科会「医療と介護の連携・ターミナル期支援」 第2分科会「認知症の人への支援」 第3分科会「ケアマネジャーの人材育成と事業所運営の工夫」 第4分科会「地域包括ケアシステム及び多職種連携」 第5分科会「ケアマネジメントの質の向上」
11:20	休憩・移動・展示物閲覧
11:40	全体会・分科会報告
12:10	閉会式・次年度開催地挨拶
12:30	大会終了

※「一般社団法人日本介護支援専門員協会 北海道ブロック研修会」を同時に開催する予定です。

12. プロフィール

シンポジウム

前沢 政次 (まえさわ まさじ) 氏

京極町国民健康保険診療所所長、北海道大学名誉教授。1971年新潟大学医学部卒業。自治医科大学内科講師、大分県立療養所三重病院副院長などを経て、84年自治医科大学地域医療学助教授、88年宮城県涌谷町町民医療福祉センター所長、96年北海道大学病院総合診療部教授。2005年から北海道大学大学院医学研究科医療システム学分野教授、2010年北海道大学定年退職。2012年現職。専門は地域医療学。主な役職として日本プライマリ・ケア連合学会名誉理事長、日本在宅医学会監事、日本ケアマネジメント学会理事、全国国保診療施設協議会理事など『介護支援専門員研修テキスト』監修

ブログ「旅芸者放浪記」<http://blog.goo.ne.jp/mmaezawa>

五十嵐 智嘉子 (いがらし ちかこ) 氏

北海道大学経済学部卒業、同大学大学院経済学部修了。北海道総合研究調査会理事長。介護保険制度や高齢者のケアマネジメント、生活困窮者自立支援など、主に福祉関係の調査・研究に携わっている。特定非営利活動法人インターライ日本理事。内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局参事官。著書に『MDS方式によるケアプラン事例集』（共著、医学書院）、『地域消滅』（共著、中央公論）等

伊藤 たてお (いとう たてお) 氏

重症筋無力症患者。難病支援ネット北海道代表。日本難病・疾病団体協議理事会参与（前代表理事）。社会保障審議会障害部会委員、内閣府障害者政策委員会委員、厚生科学審議会疾病対策部会難病対策委員会委員。全国筋無力症友の会北海道支部、北海道難病団体連絡協議会（北海道難病連）、日本患者・家族団体協議会、日本難病・疾病団体協議会などの設立に尽力。若年認知症の妻を看取ったドキュメント「お願い強く抱きしめて～若年性認知症の妻と生きた日～」(北海道放送制作)が2013年に全国放送される。第11回ヘルシー・ソサエティ賞ボランティア部門受賞。

WorldOrphanDrugCongressUSA2014にて「世界のオーファンドラッグ（希少疾病用医薬品）分野のリーダー50人」の1人に選出される。

中林 弘明 (なかばやし ひろあき)

1964年生まれ。平成5年株式会社シルバージャパンを設立、代表取締役就任。介護保険制度開始から居宅介護支援事業所の指定を受け介護支援専門員として従事する。平成18年特定非営利活動法人ジョイフルを設立、理事長就任。現在に至る。日本介護支援専門員協会副会長、兵庫県介護支援専門員協会常任理事、兵庫県シルバーサービス事業者連絡協議会会長、日本在宅介護協会近畿支部副支部長、尼崎市ケアマネジャー協会副会長。

記念講演

鈴木 直道 (すずき なおみち) 氏

1981年3月1日生まれ。2004年法政大学法学部法律学科卒業。1999年より東京都立衛生研究所や福祉保健局保健政策部疾患対策課、夕張市市民課市民保険グループ、夕張市行政参与で勤務され、2010年11月30日東京都庁退職。2011年4月より夕張市長に就任し現在2期目。

研究事例発表 発表者募集要項

☆皆様の発表をお待ちしております。

皆様の日頃ご苦勞されている点、疑問に思われている点、検討した結果、知識や経験等を是非、この機会にご発表ください。

I . 研修事例発表の募集について

1. 応募資格：発表者は日本介護支援専門員協会の会員であること。
2. 発表件数：同一事業所から複数のお申込みも歓迎いたします。
尚、同一発表者の応募は一つに限らせていただきます。
3. 発表採択：研究事例発表発表申込書、抄録原稿を頂き、採択については後日通知いたします。
4. 費用：参加費・旅費・宿泊費・資料作成費・郵送費等は各自のご負担となります。
5. 演題申込方法：次ページの「IV . 抄録原稿の作成方法ならびに発表方法・申込先について」、をご覧ください、平成28年6月30日（木）までに研究事例発表発表申込書をE-mail 又は FAX、郵送で、抄録原稿は E-mail にて（株）近畿日本ツーリスト北海道札幌法人旅行支店までお送りください。
6. 倫理的配慮について：
 - ① 事例や調査に基づく研究発表の場合は、研究に活用したデータがプライバシーを損害するおそれのあるものについては当事者に説明し、発表について了解を得ていることを抄録中に記述してください。この記述がない事例研究発表や調査研究発表は、採択されないことがあります。
 - ② 事例や調査対象の記述に際して、個人や地名、団体、学校等の特定につながる記述をしないようにしてください。イニシャルを使用する場合は、実際のイニシャルではなく、A 県、B 町、C 地域包括支援センター、D さんなどと記述してください。この配慮が不十分な発表は採択されないことがあり、また採択された場合であっても修正を求めます。
 - ③ 発表者が所属する機関の倫理委員会で承認された研究である場合は、その旨を抄録中に記載してください。
7. テーマ：第1分科会「医療と介護の連携・ターミナル期支援」
第2分科会「認知症の人への支援」
第3分科会「ケアマネジャーの人材育成と事業所運営の工夫」
第4分科会「地域包括ケアシステム及び多職種連携」
第5分科会「ケアマネジメントの質の向上」

Ⅱ．応募の流れ

研究事例発表

応募の流れ	締切
①全国大会への参加申込 ↓ ②研究事例発表への応募 抄録原稿の提出 ↓ ③採択可否の通知	平成 28 年 6 月 30 日 (木) 必着 7 月 31 日 (日) までに通知
④当日発表用データの提出 ↓	8 月 20 日 (土) 必着
⑤全国大会において発表	10 月 16 日 (日)

Ⅲ．抄録原稿の提出について

1. 研究事例発表の抄録は、全国大会誌に掲載し、参加者に配布致します。発表者は必ず作成方法に従い提出下さいますようお願いいたします。
2. 発表内容が現行法規に違反する取組みであったというような事がないよう、事前に発表者の責任で制度確認を行ってください。また、現行の制度では規制されているが、このような事がご利用者の為に必要であるというようなことは、制度提案の形で発表していただいても構いません。

Ⅳ．抄録原稿の作成方法ならびに発表方法・申込先について

1. ページ設定について

Microsoft Word により入力する場合はページ設定を以下のようにお願いします。

用紙サイズ：A4

上の余白：32mm

下の余白：17mm

左右の余白：それぞれ 66mm

印刷の向き：縦

文字方向：横書き

文字数：23 字

行数：45 行

フォント：MS 明朝・10.5 ポイント

2. 作成の注意点について

- ・ 演題名、発表者名（ふりがな）、職種、共同研究者を明記してください。
- ・ 副題には前後に「～」をつけてください。
- ・ 発表者名には「○」を付し、ルビをふり、職種を明記してください。
- ・ 共同研究者には末尾に所属先を連ねてください。
- ・ 標準として本文は概ね 10 行目から開始してください。
- ・ 本文を含めて抄録原稿用紙の枠内に収めてください。
- ・ 本文は 800 字以内に収めてください。
- ・ 発表する研究や取組みが、調査研究中または継続中で完了していなくても構いません。

3. 採択について

- ・抄録原稿を大会実行委員会で査読のうえ、採択を決定いたします。

4. 当日発表データの作成について

- ・抄録原稿とは別に当日発表データを作成してください。
データは Microsoft powerpoint2010 以降のバージョンで作成してください。
また、Macintosh 等で作成したデータについては対応できませんのでご了承ください。
- ・データの総量は 300/MB (圧縮なし) までとし、スライド、枚数の制限はございませんが、持ち時間内で発表できるように勘案して作成してください。
- ・動画はパソコンの動作のトラブルになる可能性がありますので、使用はご遠慮ください。

5. 当日の発表方法について

- ・発表にあたっては、事務局が準備したパソコンを使用し、発表者本人に操作していただきます。
- ・発表は一演題 10 分とし、質疑応答を 5 分といたします。
- ・抄録以外に発表内容に関連する資料をご自身で必要数印刷して持参し、配布することは差し支えございませんが、事務局では印刷に対応出来かねます事をご了承ください。
- ・発表者へは後日、詳細をお送りいたします。

6. 研究事例発表・抄録原稿送付先

- ・下記までお送りください。研究事例発表申込書は E-mail 又は FAX、郵送で、抄録原稿は E-mail にてご送付ください。

詳細に関しましては、大会 HP <http://www.knt.co.jp/ec/2016jcma10/> をご覧ください。

(株) 近畿日本ツーリスト北海道 札幌法人支店
「第 10 回一般社団法人日本介護支援専門員協会全国大会 in 北海道」担当デスク
〒060-0003 札幌市中央区北 3 条西 2 丁目 2-1 日通札幌ビル 6 F
TEL : 011-280-8855 / FAX : 011-280-2732
E-mail : 10th-j-p@or.knt-h.co.jp (研究事例発表申込専用アドレス)
大会 HP : <http://www.knt.co.jp/ec/2016/jcma10/>

7. 研究事例発表・抄録原稿締切日

平成 28 年 6 月 30 日 (木)

**皆様の応募
お待ちしております！**

抄録原稿作成（例）

※こちらはイメージです。P 6 の抄録原稿の作成方法をご参照ください。

医療と介護の連携 我が町の取り組み—第2報—

～〇〇〇〇〇〇〇の検討～

ケアプランセンター 〇〇〇〇

〇^{ちようじゆ}長寿 ^{ゆきお}幸男（介護支援専門員）

北海 太郎・□□ □□・□□ □□

□□ □□・□□ □□・□□ □□

（目的）

.....
.....
.....
.....

（対象）

.....
.....
.....
.....

（方法）

.....
.....
.....
.....

（結果）

.....
.....
.....
.....

（考察）

.....
.....
.....
.....

第10回

日本介護支援専門員協会全国大会 in 北海道

研究事例発表申込書

FAX申込先：011-280-2732

申込先：(株) 近畿日本ツーリスト北海道
札幌法人旅行支店

申込期限：平成28年6月30日(木)

申込日	申込日 年 月 日		
演題名			
参加希望分科会	1	2	
ふりがな 発表者氏名		都道府県名	
日本介護支援専門員協会 会員番号	—		
事業所種別 ○で囲んでください	居宅・地域包括・施設・その他 ()		
事業所名		基礎資格	
連絡先住所			
TEL		FAX	
E-mail			
(その他・通信欄)			

<内容に関する問い合わせ先>

一般社団法人北海道介護支援専門員協会

〒001-0010 札幌市北区北10条西4丁目1番地 SCビル2F

FAX.011-746-1057 メール .10th-hokkaido@do-kaigoshien.jp

※専任役員が常駐しておりませんので、お問い合わせは極力FAXかメールでお願いします。

大会参加・懇親会のご案内

この度「第10回日本介護支援専門員協会全国大会 in 北海道」が札幌市で開催の運びとなりましたことを心よりお喜び申し上げます。大会の参加に際し、皆様の参加登録・懇親会を近畿日本ツーリストがお引き受けすることとなりました。つきましては下記の通りご案内申し上げます。

1. お申し込み方法・お支払方法

お申し込みは下記ホームページよりお願いします。
大会 HP <http://www.knt.co.jp/ec/2016/jcma10/>

1) インターネット WEB でのお申し込みについて

お申込方法：上記 URL よりお申し込みください。

お支払方法：銀行振込・クレジットカード決済をお選びいただけます。

詳細に関しましては、大会 HP をご覧ください。

2) インターネットでのお申し込みができない場合（FAX又は郵送にてお申込ください。）

お申込方法：ホームページより申込用紙をダウンロードしていただくか、別紙に必要事項を記入の上、FAX.011-280-2732 又は郵送にてお申し込みください。

お支払方法：銀行振込・クレジットカード決済をお選びいただけます。

詳細に関しましては、大会 HP をご覧ください。

申込締切日／平成 28 年 9 月 12 日（月） 18:00

2. 参加券等の送付

大会参加券・懇親会券等につきましては、大会 14 日前頃までに、お申込者又は申込代表者宛に送付いたします。

3. 大会参加・懇親会の案内

1) 大会参加費 ※詳細は P.2 をご覧ください。

事前登録：日本介護支援専門員協会会員	8,000 円
北海道介護支援専門員協会単体会員	10,000 円
一般（非会員）	16,000 円
当日：日本介護支援専門員協会会員	10,000 円
北海道介護支援専門員協会単体会員	12,000 円
一般（非会員）	20,000 円

2) 懇親会（限定 200 名）

日時：平成 28 年 10 月 15 日（土）18:00～20:00

場所：ロイトン札幌

懇親会費：8,000 円

当日は、北海道ならではのおいしい食べ物をご用意いたします。

皆様、お誘いあわせの上、ご参加ください。

3) 取消料について

申込締切日（平成 28 年 9 月 12 日（月）18:00）以降の取消はできません。

大会参加費・懇親会費については入金後、理由の如何を問わず一切返金できません。